

ウイルスからの感染経路と 汚染された表面からの感染リスクに関する 米国CDC (疾病対策センター) の見解

感染性曝露は、3つの主要な方法で発生します(相互に排他的ではありません)。

1. 感染性ウイルスを含む非常に小さな微粒子とエアロゾル粒子を運ぶ空気の吸入。感染のリスクは、これらの非常に細かい液滴と粒子の濃度が最大となる感染源から3~6フィート以内で最大になります。
2. 吐き出された液滴および粒子で運ばれたウイルスの露出した粘膜への沈着(すなわち、咳をするなどの「飛沫および噴霧」)。同様に、これらの吐き出された液滴と粒子の濃度が最大である感染源の近くで、感染のリスクが最大になります。
3. ウイルスを含む呼気呼吸液で汚れた手で、またはウイルスで汚染された無生物の表面に触れて粘膜に触れること。

COVID-19感染の予防

感染を伝播するために必要なSARS-CoV-2の感染量は確立されていません。

現在ある証拠は、汚染された表面に触れることによる感染が、新たな感染に実質的に寄与していないことを強く示唆しています。

(出典：CDC (Centers for Disease Control and Prevention))

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/science/science-briefs/sars-cov-2-transmission.html>)